

USER MANUAL



目次

はじめに	3
シグナルフローダイアグラム	4
オーディオ入出力	5
リバーブ コントロール&コネクション	6
ディレイ/カープラス コントロール&コネクション	13
ハーモニクス コントロール&コネクション	17
フィルター コントロール&コネクション	19
LFO コントロール&コネクション	
主な特長 ······	24
スペシフィケーション	
セカンダリー機能	27
パワーアップ機能	31
コントロールボルテージ(CV)入力	33
保証について	37

イントロダクション

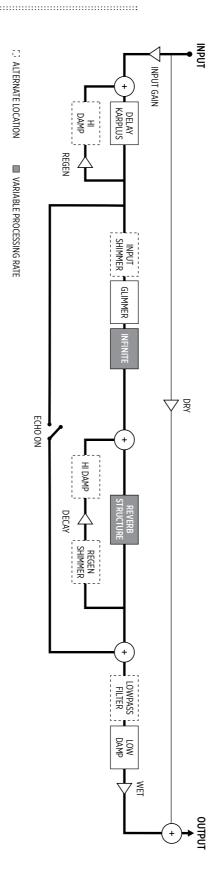
これまでにないほどの膨よかで幽玄なリバーブが、あなたのモジュラーラックのサウンドを解放します。ゴージャスなコーラス、フランジャー、モジュレートされたディレイが信号を変幻自在に操ります。

さらにカープラス-ストロングのストリングシンセによる唯一無二の表現がサウンドを彩ります。シンプルなモノラルオーディオ信号は、広大なステレオサウンドスケープへと生まれ変わります。常識を覆すその革命的なサウンドは、あなたのモジュラーラックを異次元へと導きます。

直感的なプレイアビリティでありながら、多彩な波形とターゲットを選択&設定できるLFO、豊富なCV I/Oは、正にモジュラーモンスター。そのパワフルなサウンドをお楽しみ下さい。



シグナルフローダイアグラム



オーディオ入出力

StarLabのフルステレオI/Oは、モノラルまたはステレオのどちらでも動作します。

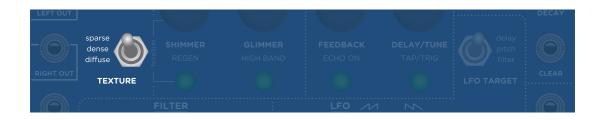


LEFT/RIGHT IN:L & Rのオーディオ入力 端子。モノラル入力には LEFT IN を使用し ます。

LEFT/RIGHT OUT:L & Rのオーディオ 出力端子。

メモ:モノラル入力(LEFT IN)では、出力はモノラル(LEFT OUT)またはステレオ(LEFT / RIGHT OUT)にすることができます。

StarLabは、リバーブのテールキャラクターが調整でき、マルチテクスチャー(リバーブの質感)と高度なコントロールが可能です。さらに、プロセスレートも変更できるステレオリバーブです。



TEXTURE スイッチ

異なる3つのリバーブタイプから選択します。

Sparse/スパース(希薄):粒子の荒いリバーブサウンドで、スタッカート入力 やサステインの効いた入力信号でクリーンなリバーブを作るのに適しています。

Dense/デンス(密生):早いレスポンスのプレートに似たリバーブで、高密度の反射音が高いディケイタイムではアンビエントサウンドに仕上がります。

Diffuse/デフューズ(放散):ゆっくり立ち上がり雰囲気に溢れたサウンドです。アンビエント、スウェル、リバース風のサウンドに特化しています。

DRY

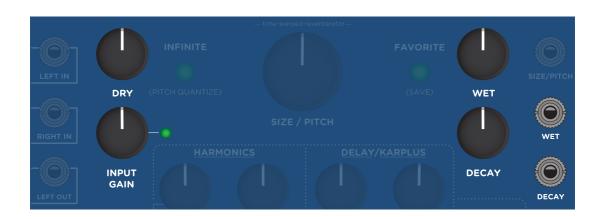
ドライ信号の出力レベルを設定します。 ドライ信号はアナログパスを出力まで 通過します。ノブが最小でドライ信号な し、12時でユニティゲイン、最大でドラ イ信号の+3dBブーストします。

WET

出力へのリバーブ信号レベルを調整します。

WET CV:CV入力でWETレベルを変更します。WETノブの位置は影響しません。

• CV範囲: +/-5V



INPUT GAIN

ソフトクリッピング入力ステージを通過 し、リバーブへ送られる入力信号のゲイ ンを調整します。

信号レベルはグリーン (クリーン) から レッド (ソフトクリッピングのディストー ション) まで、LEDの点灯でレベル表示 します。

リバーブへの入力信号がIN GATE CVへの信号でミュートされると、それをLEDがブルーに点灯して表示します。

(詳細は9ページを参照してください。)

DECAY

リバーブのフェードアウトする時間を調整します。高いDECAYでは、FILTERのセッティングがディケイタイムに影響を与えます。

DECAY CV:CV入力によりDECAYレベルが変更されます。DECAYノブの位置は影響しません。

• CV範囲: +/-5V

SIZE / PITCH

リバーブオーディオの品位を保ちながら、リバーブサイズとプロセスレートを変更します。また、リバーブ信号で繰り返される音のピッチが調整され、リバーブのダイナミックな反応にも影響を与えます。ノブを時計回りに回すとサイズが大きくなり、リバーブの繰り返し音のピッチは低くなります。

ピッチレンジは最小-1オクターブ~最大+1オクターブ、サイズレンジは1/2サイズ~最大2倍サイズです。

メモ:-1 オクターブ=最小で1/2サイズ

+1オクターブ = 最大で2倍のサイズ



SIZE/PITCH CV:1V/オクターブでサイズ/ピッチ設定を変更します。 SIZE/PITCHノブの位置は影響しません。

CV範囲:+/-2V

- -2V=2オクターブダウン
- 0V=サイズ/ピッチ変更なし
- +2V=2オクターブアップ

カープラス-ストロングモードでは、サイズ/ピッチCVは1V/オクターブで4オクターブの範囲でストリングスを調整します。DELAY/TUNEノブは、1オクターブの範囲で微調整できます。(詳細は15ページを参照してください。)

• CV範囲: 0~4V

CLEAR CV: トリガーが検知されるとリバーブバッファーからオーディオデータを 消去します。

• CV範囲: 0-5Vエッジトリガー



IN GATE CV: CVが高い時、リバーブへの入力をゲートします。入力信号がゲートされリバーブに送られない時、INPUT GAIN LEDはブルーに点灯します。

• CVレンジ: 0-5Vエッジトリガー

ラッチ反応の設定:パワーアップ時にHIGH BANDボタンを長押しすると、ラッチ 反応に変更されます。デフォルト設定はモーメンタリーです。(パワーアップ機能 については31ページを参照してください。)

カープラス-ストロングモードでは、IN GATE CVへのCV入力によって、モーメンタリー時に弓弾き連続発音またはラッチ時は爪弾きに変わります。

(詳細は15ページを参照してください。)

インフィニティー (∞)

新たなオーディオが継続してリバーブプロセスされる間、(ボタンを押す、またはINFINITE CVでトリガーされる)リバーブへの現オーディオ入力をホールドします。アンビエント空間を作るのに有効です。



INFINITE CV: リバーブに入力される入力信号をホールドします。

- CV範囲: 0-5V エッジトリガー
- パワーアップ時にREGENボタン を長押ししてラッチ反応に設定 します。デフォルト設定はモー メンタリーです。

(パワーアップ機能については31ページを参照してください。)

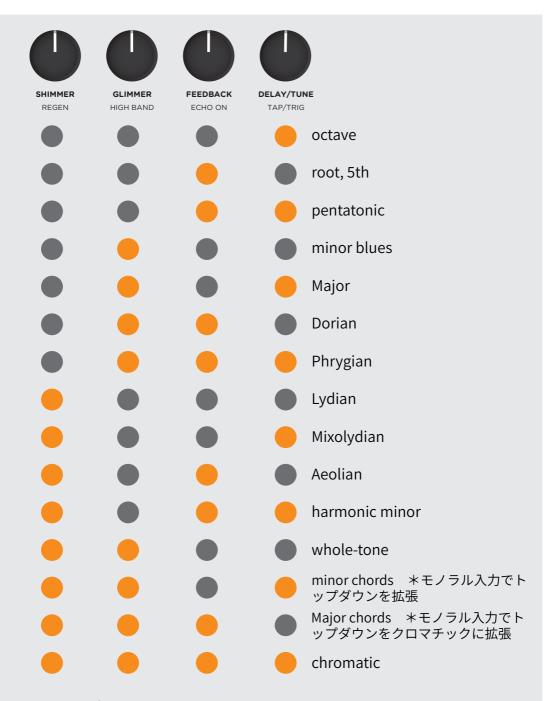
2秒以上長押しするとPITCH QUANTIZE(ピッチクオンタイズ)モードに入り、SIZE/PITCHバリューが指定スケールに限定されます。スケールはセカンダリー機能のSIZE/PITCH Quantize Scaleで選択できます。

- アンバー が点滅するまで INFINITE ボタンを長押しして、PITCH QUANTIZEモードを有効にします。
- INFINITEボタンをもう一度押して、グリーンに点滅すればPITCH QUANTIZEモード は終了します。

SIZE/PITCH スケールクオンタイズ:SIZE/PITCHノブで使用できる15種類のスケール のいずれかにクオンタイズするように変更できます(次のページを参照)。

選択したスケールを変更する方法:

• SIZE/PITCH スケールクオンタイズ:SIZE/PITCHノブで使用できる15種類のスケールのいずれかにクオンタイズするように変更できます(次のページを参照)。シーケンスは、以下のスケールリストに対応します。



スケールポルタメント: SIZE/PITCHノブを使用して、選択したスケール ノートをスクロールして、ピッチクオンタイズが有効になっているときの スケールポルタメントを設定します。

• LOW PASSボタンを長押ししながら、SIZE/PITCHノブを回してスケールポルタメントを調整します。

FAVORITE

アクセスできるオンボードプリセットは4つあります。現在選択されているお気に入りのプリセットを呼び出す場合はFAVORITEボタンを押します。

プリセット切り替え:プリセットを切り替えるには、FAVORITEを押したまま、 4つのセンターボタンのいずれかを押します。現在選択されているプリセット は、FAVORITEボタンを押している間、レッドに点灯します。

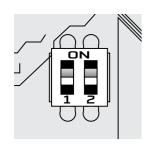




FAVORITE CV:

モジュールサーフェスのノブ/ スイッチ設定と、選択した FAVORITEのプリセット設定を 切り替えます。

• CVレンジ:0-5V エッジト リガー



スピルオーバー機能:FAVORITEプリセットとモジュールサーフェスの設定を切り替える際、スピルオーバーをONにするにはモジュールの背面にあるDIPスイッチ1をONに設定します。

プリセットを保存する:ボタンがグリーンに点滅するまで、FAVORITE(お気に入り)を押したままにします。

現在の場所に保存するには、FAVORITE(お気に入り)を押します。 または、4つのセンターボタンのいずれかを押して、別のプリセット場所に保存 します。

カープラス-ストロングモードは、ディレイベースのモノフォニック・ストリング シンセとして使えます。





DELAY/TUNE

0秒から最大1.5秒までの範囲でプリディレイ(または ECHO ON がエンゲージされたディレイ)を調整します。このコントロールはログカーブのため、低いセッティングではよりタイム精度の高いディレイ設定が可能です。

TAP/TRIG clock CV入力でCVを受けると、ノブは次のような比率でクロックのデバイダー/マルチプライヤーとして働き、1/4、1/3、1/2、2/3、3/4、1/1、3/2、5/3、7/4、2/1、5/2のいずれかが選択されます。

TAP/TRIG: タップしてディレイタイムが設定できます。

TAP/TRIG CV: クロック CV 入力によってディレイタイムが設定されます。

DELAY/TUNEノブはクロックのデバイダー/マルチプライヤーとして動作します。

- 最小クロック25msec、最大3secのクロック。
- CVレンジ: 0-5V エッジトリガー

メモ:最長ディレイタイムは、TAP/TRIG CV が 3 秒のクロック入力を受け、DELAY/TUNEが 5/2 乗数に設定された状態で 7.5 秒です。

注:エコーがオフでフィードバックが最小設定の場合、DELAY/TUNEノブはリバーブのプリディレイとして動作します。ドライ信号とリバーブ間のタイムを調整します。このタイムは反時計回りで短く、時計回りで長くなります。





FEEDBACK: ディレイのリピートを設定します。長いディレイタイムではより多くのリピートを、短いディレイタイムではよりレゾナンスの多い音になります。

FEEDBACK CV: 入力ボルテージによりフィードバック(FEEDBACK)レベルが変わります。ノブのポジションには影響されません。

• CVレンジ: +/-5V

ECHO ON/エコーオン:ディレイアウトをWET出力へ送りリバーブ信号にミックスします。ECHO ONがバイパスされると、ディレイセクションはリバーブのプリディレイとして動作します。(4ページを参照してください。)

メモ:WET 出力でリバーブなし「ディレイのみ」にするには、DELAY ONをオンにしてディケイを最小に設定します。

ECHO ON CV: ECHO ONボタンのオンとオフを切り替えます。

- CVレンジ: +/-5V
- パワーアップ時にECHO ONボタンを長押しすると、モーメンタリー反応に設定できます。デフォルトではラッチ反応です。

(31ページを参照してください。)





カープラス・ストロングモード

カープラス-ストロングモードではディレイベースのモノフォニック・ストリング シンセとして使えます。

カープラス-ストロングモードへ入るには、TAP/TRIG ボタンが<mark>レッド</mark>に変わるまで、ECHO ONボタンを押しながらDELAY/TUNEノブを時計回りに回します。

ノーマルディレイとして使う時は、ECHO ONボタンを押しながらDELAY/TUNEを反時計回りに回します。すると、TAP/TRIGボタンがグリーンに点滅します。

FEEDBACK:ストリングのディケイとレゾナンスに影響します。

ECHO ON: ドライストリング信号を出力へミックスします。ECHO ONがセレクト されないと、リバーブがかかったストリングだけがWET出力から聴こえます。



DELAY/TUNE:ストリングチューニングを4オクターブの範囲で設定できます。 SIZE/PITCH CV入力信号で12セミトーンのチューニングも可能です。

Karplus-Strong ピッチトラッキング調整:外部モジュールからのボルテージエラーをV/octトラッキングの適応値に補正します。

- LOW PASSボタン を押したまま、INPUT GAINノブを回して調整します。
- 正確に補正された信号のデフォルトトラッキングの場合、ノブ位置は12時です。ピッチはより低い設定でフラットになり、より高い設定でよりシャープにトラックします。

TAP/TRIG:1度押すと、トリガーまたはストリングをプラック(爪弾き)できます。

TAP/TRIG(長押し):長押しすると、連続プレイ(発音)されるかストリングの弓弾きサウンドが得られます。

TAP/TRIG CV: トリガリングまたはストリングのプラック(爪弾き)をコントロールします。



SIZE/PITCH CV: ストリングのレンジを4 オクターブ(4V、1V/オクターブ)レンジで変更します。

CVレンジ:0~4V



IN GATE CV: 連続プレイ(発音)されるか、ストリングの弓弾きをコントロールします。

• CVレンジ: 0-5V

(31ページ参照してください。)

ハーモニクス コントロール&コネクション

StarLabの ハーモニクスセクションには、ピッチシフトできるシマーとハーモニクスを強調するグリマーエフェクトがあります。





SHIMMER/シマー: リバーブ信号にピッチシフトを加えます。シマーノブがフル に反時計回りの時にはオフになり、シマーエフェクトは効きません。

SHIMMER CV:シマーレベルを調整します。ノブの位置には影響されません。

• CVレンジ: 0-5V

REGEN/リジェネレーション: リバーブにピッチシフトが繰り返されるシマー (REGEN LED グリーン) または、リバーブ前の信号がピッチシフトされるシマー (REGEN LEDオフ) がセレクトされます。

SHIMMER INTERVAL/シマーインターバル:シマーノブのセカンダリー機能で、ピッチシフトエフェクトのインターバルを選択します。最小で-1オクターブ〜最大で+1オクターブの2オクターブレンジが用意されています。2つのインターバルオプション[-detune/デチューン&+detune/デチューン]はSHIMMERノブ12時辺りのポジションにあります。



SHIMMER INTERVAL/シマーインターバルの選択:

REGENボタンを押しながらSHIMMERノブを回します。

INTERVAL CV: シマー効果のピッチ間隔を設定します。 +/-1 オクターブ範囲で1/2ステップにクオンタイズできます。

・CVレンジ: 0-5V

ハーモニクス コントロール&コネクション



GLIMMER/グリマー:入力信号のハーモニック・スペクトラムを強調します。 グリマーノブがフルに反時計回りの時にはグリマーエフェクトは効きません。

HIGH BAND/ハイバンド:グリマーエフェクトの強調する帯域をハイバンド (HIGH BAND LED グリーン) またはローバンド (HIGH BAND LEDオフ) から選びます。

フィルターコントロール&コネクション

StarLabの フィルターセクションは、リバーブに入る信号をターゲットしてリバーブの高低周波をフィルタリングします。可変レゾナンス(Q)ローパスフィルターも含まれます。



LOW DAMP/ローダンプ: ノブを時 計回りに動かすことで、リバーブの 低域部をより多く取り除きます。

Karplus-Strongモードではスト リングの低域周波数が取り除か れます。

HIGH DAMP/ハイダンプ:ノブを時計回りに動かすことで、リバーブの高域部をより多く取り除きます。

Karplus-Strongモードではストリングディケイの高域ハーモニクス(倍音)が取り除かれます。

HIGH DAMP CV: WET信号の最も高い高域部がフィルタリングされます。CV信号が正電圧(+)ではフィルターが開きます。ノブのポジションには影響されません。

• CVレンジ: +/-5V

フィルターコントロール&コネクション



LOW PASS/ローパス: HIGH DAMP 機能をリバーブ出力に効く24dB/octローパスフィルターに切り替えます。

LOW PASS Resonance/ローパスレゾナンス: LOW PASSボタンを長押ししながらHIGH DAMPノブを回すと、ローパスフィルターのレゾナンス(Q) が調整できます。ノブを右に回すとレゾナンス周波数がシャープになります。低い設定では緩やかな低域ロールオフになります。

LFO コントロール&コネクション

StarLabの LFOセクションは、3つの異なるターゲットのいずれかに割り当てることができるモジュレーションを提供します。ディレイをターゲットにするとディレイタイムが変調(モジュレート)され、コーラス、フランジャー、その他のディレイ効果が得られます。ピッチをターゲットに設定すると、SIZE/PITCHが変えられます。フィルターをターゲットに設定すると、HIGH DAMPを変更でき、EXT LFO INジャックで外部LFOによって更に変化させることも可能です。



LFO TARGET/LFOターゲット:LFOでモジュレートする以下のターゲットをセレクトします。

Delay: ディレイタイムをモジュレート(変調)します。ECHO ONボタンを押す と、激しいモジュレーションディレイが得られます。

Karplus-Strongモードではストリングサウンドがモジュレートされます。

Pitch: リバーブのSIZE/PITCHセッティングがモジュレートされます。

Filter:フィルターのカットオフ周波数がモジュレートされます。ドラマチックなスイープはLOW PASSボタンを押すと得られます。ローパスモードでない場合は効果がマイルドです。

LFO CLK IN:クロック入力にフェーズと同期するLFOスピードを設定します。SPEEDノブはクロックのデバイダー/マルチプライヤーとして動作します。

• CVレンジ: 0-5V エッジトリガー

LFO コントロール&コネクション



SPEED/スピード:LFO波形の1サイクルを15 $\sec(0.067 \text{Hz}) \sim 1/15 \sec(15 \text{Hz})$ 間で調整します。

エンベロープ(env)が選ばれると、SPEEDコントロールはエンベロープのディケイをコントロールします。LFO CLK IN CVでCVを受けると、SPEEDノブは次のような比率でクロックデバイダー/マルチプライヤーとして動作します。

- 初め半分のノブレンジで8、6、5、4、3、2割り
- 次の半分で2、3、4、5、6、8掛けになります。
- 12時の設定では変化はありません。

SPEED CV: LFO 速度を設定します。ノブの位置には影響されません。

• CV : +/-5V

LFO コントロール&コネクション



SHAPE/シェープ:6つの波形(triangle、square、ramp、saw、random、envelope) LFOから選択します。Envelopeは入力信号のダイナミクスに追従します。 その感度はDEPTHノブで調整します。

DEPTH/デプス: env(エンベロープ)シェープを除いて、モジュレーションの深 さはDEPTHでコントロールします。反時計回りに回し切るとモジュレーションは かかりません。Envは12時のポジションではモジュレーションはオフになります。

Envelope (env)が選択された時

- 12時のポジションにするとモジュレーションはかかりません。
- 12時から反時計回りに回すと、マイナス側にモジュレートするエンベロープが 効きます。
- 12時から時計回りに回すと、プラス側にモジュレートするエンベロープが効きます。

DEPTH CV: LFOのデプスを設定します。ノブの位置には影響されません。

• CV レンジ: +/-5V

EXT LFO IN CV:外部からのLFO信号はターゲットを決めてモジュレートできます。EXT LFO INにCVが入力されると、DEPTHコントロールはCV入力信号のアッテネーターとして動作します。

- 12時のポジションが最小ゲインです。
- 反時計回りでマイナスゲインが増えます。
- 時計回りでプラスゲインが増えます。

主な特長

- バラエティーに富んだ風合いの異なるアンビエントを生み出す3つのリバーブ が選べます。
 - フィードバックを備えたDELAY/KARPLUSセクション
 - ディレイは出力へアサイン可能でmod/verb & delay/verbのサウンドが得られます。
- ダンピングコントロールを備えた4オクターブKarplus-Strongsストリングシン セモードが、string/verbフルボイスを可能にします。
- 異なる波形のLFOセクションによりdelay time、reverb size、tone filtersをモジュレートできます。
- FILTERセクションのハイ&ローEQでリバーブとDELAY/KARPLUSセクションのサウンドシェープが可能です。
- HARMONICSセクションがリバーブサウンドの聴覚的スペクトラムを強調します。
 - SHIMMERはリバーブに+/-1 オクターブのピッチシフティングを加えます。
 - GLIMMERはハーモニクスをダイナミックに強調できます。
- リバーブのコアサイズを調整してリフレクションに反映します。リバーブコンテンツのピッチコントロールも可能です。
- 豊富なCVコントロールパラメーター
- 4-pole 24dB/octave(1pole = 6dB)バリアブルローパスフィルター
- リバーブタンクへ送る入力信号をINFINITEでフリーズできます。
- フロントパネルから4つのプリセットへのアクセスが可能です。
- 独立したWET、DRYレベルコントロール
- デジタルコンバートされないドライパス回路を採用しました。
- 妥協のない高音質を引き出す超低ノイズ、ハイパフォーマンス24-bit 96kHz A/D& D/Aコンバーターを採用
- レイテンシーゼロの (アナログパス) DRY信号
- 超高性能ARM DSPを採用
- 32-bit浮遊演算方式
- made in USA

製品仕様

電源

+12V rail: 210mA 210mA

-12V rail: 210mA 210mA

+5V rail: 0mA 0mA

ラック幅 28hp

ラック奥行き 41mm, 1.61"

サンプリングレート 96 kHz

オーディオ入力インピーダンス 22 kOhm

最大オーディオ入力レベル 20 Vpp

出力インピーダンス 1 kOhm

最大オーディオ出力レベル 20 Vpp

S/N比 114 dB typical

Appendix 1 セカンダリー機能 (クイックリファレンス)

セカンダリー機能

ノブとスイッチによって直接コントロールできるUIのほか、StarLab は2つのコントロールの組み合わせでアクセスできるセカンダリー機能を備えています。

Karplus-Strong:カープラス-ストロングモードではディレイベースのモノフォニック・ストリングシンセとして使えます。

- カープラス-ストロングモードへ入るには、TAP/TRIG ボタンがレッドに変わるまで、ECHO ONボタンを押しながらDELAY/TUNEノブを時計回りに回します。
- ノーマルディレイとして使う時は、ECHO ONボタンを押しながらDELAY/TUNE ノブを反時計回りに回します。すると、TAP/TRIGボタンがグリーンに点滅します。

Karplus-Strong ピッチトラッキング調整:V/octトラッキングを調整して、外部モジュールからのボルテージを補正します。

- LOW PASSボタン を押したまま、INPUT GAINノブを回して調整します。
- 正確に補正された信号のデフォルトトラッキングの場合、ノブ位置は 12時です。ピッチはより低い設定でフラットになり、より高い設定 でよりシャープにトラックします。

セカンダリー機能

SIZE/PITCH Scale Quantize:15種類のスケールから1つのスケールにクオンタイズ切り替えするようにSIZE/PITCHノブの反応を変更できます(下の図を参照)。

- INFINITEボタンを押しながらサイズ/ピッチノブを回して、15種類のスケールから選択します。選択したスケールは、中央にある4つのボタンLEDの組み合わせで表示されます。
- シーケンスは、次のスケールリストに対応します。



セカンダリー機能

スケールポルタメント:SIZE/PITCHノブを使用して選択したスケールノートをスクロールし、PITCH QUANTIZEが有効になっているときのポルタメント量を設定します。

• SIZE/PITCHを回して、選択したスケールのノート間のポルタメント量を調整します。最小設定ではポルタメントはありません。



SHIMMER INTERVAL/シマーインターバル:シマーノブのセカンダリー機能で、ピッチシフトエフェクトのインターバルを選択します。

・最小で-1オクターブ〜最大で+1オクターブの2オクターブレンジが用意されています。 2 つのインターバルオプション[-detune/デチューン&+detune/デチューン]は SHIMMERノブ12時辺りのポジションにあります。

LOW PASS Resonance/ローパスレゾナンス(Q): レゾナンス周波数の鋭さを調整します。

- LOW PASSボタンを長押ししながらHIGH DAMPノブを回します。
- ノブを右に回すとレゾナンス周波数がシャープになります。低い設定では緩や かな低域ロールオフになります。

Appendix 2
パワーアップ機能
(クイックリファレンス)

パワーアップ機能 クイックリファレンス

パワーアップ機能

StarLabは、一部のCVジャックの反応機能をラッチ、またはモーメンタリー反応に 切り替えることができます。

INFINITE CV 反応:パワーアップ時にREGENボタンを長押しして、ラッチ反応に切り替えられます。デフォルト設定はモーメンタリーです。

IN GATE CV反応:パワーアップ時にHIGH BANDボタンを長押しして、モーメンタリーに切り替えられます。デフォルト設定はラッチ反応です。

ECHO ON CV反応:パワーアップ時にECHO ONボタンを長押しして、モーメンタリーに切り替えられます。デフォルト設定はラッチ反応です。

Appendix 3 コントロールボルテージ (クイックリファレンス)

INFINITE インフィニティー (∞)

電圧レンジ: 0-5V

リバーブに入力される入力信号をホールドします。エッジトリガーによりステータスが切り替えられます。また、HIGH BANDボタンを長押ししながら電源を入れると、モーメンタリー反応に設定できます。デフォルト設定はラッチ動作にセットされています。

IN GATE

電圧レンジ:0-5V

CVが高い時、リバーブへの入力をゲートします。入力信号がゲートされリバーブに送られない時、INPUT GAIN LEDはブルーに点灯します。

パワーアップ時にHIGH BANDボタンを長押しすると、ラッチ反応に変更されます。デフォルト設定はモーメンタリーです。

IN GATE (Karplus-Strong)

電圧レンジ: 0-5V

高い入力信号により連続プレイ(発音)され、ラッチ時はストリングスの爪弾 き、モーメンタリー時に弓弾きサウンドになります。

FAVORITE

電圧レンジ:0-5V

モジュールのノブ/スイッチ設定とFAVORITEプリセット設定を切り替えられます。

SHIMMER

電圧レンジ:+/-5V

シマーレベルを設定します。ノブの位置には影響されません。

INTERVAL

電圧レンジ:+/-5V

シマーのピッチ間隔を設定します。+/- 1オクターブ範囲で1/2ステップ毎にクオンタイズ切り替えされます。

HIGH DAMP

電圧レンジ:+/-5V

WET信号の高域フィルタリングを操作します。+電圧でフィルターは高い周波数へ開きます。ノブの位置には影響されません。

GLIMMER

電圧レンジ:+/-5V

グリマーのゲインを設定します。ノブの位置には影響されません。

LFO CLK IN

電圧レンジ:トリガー

クロック入力と位相を合わせながら同期する LFOスピードを設定します。

SPEEDノブはデバイダー/マルチプライヤーとして動作します。

SPEED

電圧レンジ:+/-5V

FLOのスピードを設定します。ノブの位置には影響されません。

DEPTH

電圧レンジ:+/-5V

FLOのデプスを設定します。ノブの位置には影響されません。

EXT LFO IN

電圧レンジ:+/-5V

外部LFO入力です。DEPTHノブはアッテネーターとして動作します。

TAP/TRIG

電圧:エッジトリガー

クロックCV入力と一緒にディレイタイムをセットします。DELAY/TUNEノブは、 最小クロック25msec、最大3secのクロックのデバイダー/マルチプライヤーと して動作します。

TAP/TRIG (Karplus-Strong)

電圧レンジ:エッジトリガー

ストリングをトリガーまたはプラックします。

ECHO ON

電圧レンジ: 0-5V

リバーブ信号に、ディレイアウトをWET出力へ送りミックスします。パワーアップ時にECHO ONボタンを長押しして、モーメンタリーに設定できます。 デフォルト設定はラッチ反応です。

FEEDBACK

電圧レンジ:+/-5V

ディレイのリピートです。ノブの位置には影響されません。

FEEDBACK (Karplus-Strong)

電圧レンジ:+/-5V

ストリングのディケイとレゾナンスに影響します。ノブの位置には影響されません。

CLEAR

電圧レンジ:トリガー

トリガーが検知されるとリバーブバッファーからオーディオデータを消去します。

DECAY

電圧レンジ:+/-5V

リバーブのフェードアウトする時間を調整します。ノブの位置には影響されません。

WET

電圧レンジ:+/-5V

出力へのWET信号レベルを調整します。ノブの位置には影響されません。

SIZE/PITCH

電圧レンジ:+/-2V

 $1V/octave\ 0V = SIZE/PITCH変化なし。 -2V = 2$ オクターブ下降。 +2V = 2 オクターブ上昇。ノブの位置には影響されません。

SIZE/PITCH (Karplus-Strong)

電圧レンジ: 0-4V

ストリングのピッチをコントロールします。1V/1オクターブです(入力レンジ 0-4V=4オクターブ)。

品質保証に関して

本機はStrymon 日本総代理店 オールアクセスインターナショナル株式会社が、ご購入後1年以内の品質保証を行っております。修理が必要な際は、購入時の保証書(購入期日及び販売店の捺印 必須)を提示の上、購入された販売店にご依頼下さい。保証書の提示が無い場合は、保証内であっても保証の対象にはなりません。

保証対象者は「購入者」であるファーストオーナーに限られます。中古品を売買するサイトや販売店からの中古品、譲渡された製品は、この保証の対象にはなりません。また、海外で購入されたstrymonプロダクトは、国内では保証の対象にはなりませんので、ご了承ください。

ノート:全てのstrymon製品はシリアルナンバーが登録&保存されています。

注:本書に記載された文章、図版、作品は、全て「著作権」及び、それに付随する「著作 隣接権」等の諸権利を保有しています。弊社では、内容を理解することを目的とする使用 方法のみを許諾しております。

▲警告:安全のため、特に注意していただきたいこと

- 1. 異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入先もしくは、弊社迄ご 連絡下さい。異常な音がしたり、煙が出て異臭がした時などは、電源プラグをコンセン トから抜いて下さい。
- 2. 電気ショックを避けるため、本体を絶対に開けないで下さい。本機は、高電圧が発生しているため危険です。内部に触ると感電する恐れがあります。内部の調整や修理は、弊社にご依頼下さい。また、火事や感電を避けるために、湿度が非常に高い場所に置いたり、雨天の際に野外で使用することは避けて下さい。
- ▲警告:次のような場所での使用は出来る限り避けて下さい。
 - ●湿度の非常に高い場所
 - ●砂やほこりが多い場所
 - ●台所、バスルーム、湿気の多い地下室など、水のかかりやすい場所
 - ●空気の循環を妨げる場所、ヒーターの近くなど、温度が高い場所

■取り扱いについて

乾いた柔らかい布を使用して、外装をきれいに保ちましょう。 クリーナーやシンナーは使用しないで下さい。

REV A - 11.09.2021 pg 37

品質保証に関して

■サービスについて

このマニュアルに記載されていない操作や取り扱いは行わないで下さい。記載外の使用方法で本機を使用されますと故障故障する場合が考えられます。本書に基づいた使用方法に限定してください。記載外の使用方法による破損や修理は、保証期間中の機器であっても保証対象外になります。本体の取り扱いは慎重に行なって下さい。万が一、負傷された場合でも弊社では一切の責任を負いません。修理が必要な場合は、購入先もしくは弊社へご依頼下さい。

strymon 正規輸入販売代理店 オールアクセスインターナショナル株式会社

本 社:愛知県あま市本郷三反地21番地 営業事務所:愛知県あま市本郷四反田27番地 【お問い合わせはこちら】 mail:pedal@allaccess.co.jp

www.allaccess.co.jp

REV A - 11.09.2021 pg 38